くみあいNEWS

第１５２５０号
2021年6月1日(火)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ：http://nssmwu.jp/　　代表内線番号　和歌山地区(本部)(54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

2021年度第23回中央委員会報告

5月27日（木）開催の中央委員会につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴い、持ち回り開催とさせていただきました。中央委員会の審議事項は1点ありますが、組合規約第22条の通り支部長会議は議決権を有しておりますので、5月26日（水）に開催された第28回支部長会議にて確認されております。

Ⅰ.報告事項

1. 上部団体会議報告
・第36回中央執行委員会
・第37回中央執行委員会
・中央労使協議報告
2. 2021 年度第 3／四半期決算報告並びに会計監査報告
3. 箇所労使協議報告
・作業服への統一について（女性事務服貸与の廃止について）
・6月度生産計画について
4. 日本製鉄労連「第10回中央委員会」および「総括討論集会」報告
5. 政策実現対策委員会報告
・「第26回参議院議員選挙」における立候補予定者の推薦について
・日本製鉄和歌山労働組合「政策実現推進本部」の設置について
6. 政治活動委員会報告
・2020 年政治活動委員会決算報告並びに会計監査報告
7. 第7回・第8回「生活総点検活動」取組み結果報告
8. 和歌山労組「職場環境・福利厚生等に関するアンケート」の集約結果報告

Ⅱ.協議事項

1. 全国安全週間に伴う夏期安全強化活動計画について
2. 基幹労連「第4回総合意識実態調査」について
3. 第9回生活総点検活動の取組みについて

Ⅲ.審議事項

1. 和歌山労組第53期役員選挙に関する件

Ⅳ.その他

1. 6月度日程について

中央委員会の議事内容（抜粋）を紹介します

作業服への統一について
（女性事務服貸与の廃止について）

1.具体的内容

（1）作業服の貸与
①貸与サイクル、貸与枚数
5年／回、混紡の上着・シャツ・ズボンを合計8着貸与（組み合わせ自由）
②申し込み方法
5 月下旬以降に作業服のサイズ調査を実施（別途、厚生担当者より連絡）
（2）事務服の回収

2022 年 4 月末までに労政人事室に返却（別途、厚生担当者より連絡）

2.統一開始時期

2022 年 4 月 1 日

日本製鉄労連「第 10 回中央委員会」および「総括討論集会」報告

「第 10 回中央委員会】

1. 日　　時

5 月 19 日（水）12 時 30 分～14 時 50 分

2. 開催方法

ｗｅｂ開催

3. 出 席 者

平垣執行委員、中出執行委員、久富支部長、内匠屋支部長　計 4 人

中濱書記長（中央執行委員の立場で出席）

4. 出席中央委員

中央委員定数　52 人　　出席中央委員数　52 人

傍聴　1 人

【中央委員定数の 2／3 以上の出席により有効に成立】

5. 青雲会長挨拶（要旨）

（1）「日本製鉄グループを取巻く情勢について」

2020 年度決算については、昨年の巨額の赤字決算から大幅に改善されたものの、コロナによる需要の減少によって大きな影響を受ける結果となった。2021 年度の決算見通しについては、堅調な需要環境と海外における市況の好転、固定費等の圧縮からＶ字回復を果たす見通しとなっている。組合員の活力発揮のためには、今年度の業績見通しを何としても達成し、来年の一時金を大幅な増額となるよう、それぞれの持ち場立場で安全確保のもと、安定操業を続けることが大切である。

（2）「日本製鉄グループ中長期経営計画への対応について」

国内製鉄事業の再編については、昨年大規模な国内製鉄事業の再編を受け、わずか 1 年後にそれを上回る大規模な設備休止を行うというものである。設備休止対象職場の組合員とそのご家族にとっては、生活設計や将来不安は当然の事ながら、具体的な人員措置の内容や実施時期なども示されていないことから、出来るだけ早い時期に具体的な人員措置の内容を明らかにするよう、会社との交渉を進めていく。しかし、今次経営計画の人員措置の検討にあたっては、「休止対象となる設備が複数個所に跨る」「休止する期間が長い」等の事を考慮しなければならず、一定程度の時間を要することは理解願いたい。

（3）「第 26 回参議院議員選挙への対応について」

「村田　きょうこ」氏の必勝に向け、基幹労連の政策実現基本計画を踏まえ、日本製鉄労連における政策実現活動統一方針を策定し、今回の本活動における取組み目標は、「組合員投票率 100%」「候補者名での投票 100%」を目指すとしている。連合会として、前回の参議院議員選挙は、候補者個人名での投票につながらなかった事が課題であると認識しており、今回は組合員との徹底した対話活動を通じ、まずは絶対に投票に行って頂き、「村田　きょうこ」個人名での投票を浸透できるかがポイントになると考えている。短期間の活動となるが、組織の総力を結集して取組みを展開していく。

（4）「安全について」

昨年同時期と比較して、災害件数は減少している実態にあるが、依然として 6 則違反や決められたルールが守られていない災害が続いているとともに、これからは夏場の時期でもあることから、各職場におかれてはルール順守の再徹底を呼び掛けて頂くようお願いする。

6. 議　事

（1）報告事項

①一般経過報告

②特別報告

第 5 期組織機構・財政検討委員会　答申

（2）審議事項

第 1 号議案

・第 6 期日本製鉄労働組合連合会役員の定数および中央選挙管理委員会の設置等（案）

第 2 号議案

・第 12 回定期大会代議員の選　出基準（案）

第 3 号議案

・外部団体への派遣役員立候補　者の確認について（案）

第 4 号議案

・第 26 回参議院議員選挙立候補者の推薦等について（案）

※第 26 回参議院議員選挙における立候補予定者として、「村田きょうこ」氏の推薦が決定される。

第 5 号議案

・育児・介護休業法施行規則等の改正に伴う労働協約別冊および関連諸協定の一部改訂について（案）

第 6 号議案

・器具備品の処分について（案）

【全議案満場一致で可決決定】

「総括討論集会」

1. 日　　時

5 月 19 日（水）15 時 00 分～18 時 00 分

2. 開催方法

ｗｅｂ開催

3. 出 席 者

平垣執行委員、中出執行委員、久富支部長、内匠屋支部長　計 4 人

中濱書記長（中央執行委員の立場で出席）

4. 次第

議事内容	時間
・【全体会議】 ・開会挨拶、開催要領の説明 ・討論素材の提起	15：00～15：10
【分散会】 ・分散会にて討論	15：10～18：00

「第 26 回参議院議員選挙」における立候補予定者の推薦について

1. 立候補予定者

（1）氏　　名　　村田（むらた）　きょうこ

（2）生年月日　　1983 年 5 月 16 日生れ 38 歳

2. 推薦に至った理由

（1）基幹労連の政策を全面的に理解し支持しており、政策課題の実現のために役割を果たす意志を強く表明されたこと。

（2）基幹労連の政策制度・産業政策課題実現の取り組みにおいて密接に関わる人物であり、特に大臣・省庁要請の事前折衝などの対応力は、高く評価できること。

（3）基幹労連中央本部はもとより、加盟組合・構成組織、県本部・県センターとの日常的な繋がりのもとで、働く者・生活者の立場を熟知していること。

3. 候補者の位置付け

第 26 回参議院議員選挙での組織内候補者の擁立は断念したが、村田きょうこ氏については、前述の擁立に至った理由のとおり、基幹労連として擁立するにふさわしい人物であり、基幹労連の代表として組織内候補者に準じた候補者として取り扱う。

4. ＪＡＭとの共闘

政策実現の取り組みを進める国会議員を誕生させるために、ＪＡＭとの共闘のもとで必勝を期すことにする。

5. 所属政党について

所属政党については、基幹労連として四囲の状況を踏まえしかるべき時期に判断するとしている。

第 7 回・第 8 回「生活総点検活動」取組み結果報告

1. 要望件数

（1）企業内事項：652 件

（2）企業外事項：244 件　　合計 896 件

2. 回答内容

（1）企業内事項については、職場労使委員会にて各支部から室・工場に改善を要望するとともに、支部内での解決が困難な案件については、執行部として精査・点検した上で、会社へ改善を要望した。

（2）企業外事項については、和歌山労組の推薦議員団と連携し、行政・警察等、各方面の機関に対し粘り強く改善を要望した。

3. 今後の対応

意見・要望については、現在推薦議員を通じて課題解決を進めている案件もあり、これらの回答を得次第、報告することとし、今後についても引

き続き生活総点検活動を通じて、組合員とその家族の総合的な生活改善をめざして取組んでいく。

4. その他

第 7 回の生活総点検活動については、2019 年度中に回答するところではあったが、回答が遅くなったことをお詫び申し上げる。

和歌山労組「職場環境・福利厚生等に関するアンケート」の集約結果報告

1. 調査期間

2 月 1 日（月）～3 月 1 日（月）

2. 調査対象および集計数

今回の調査では、調査対象を和歌山労組全組合員（長期療養者等は除く）とし、最終的に 2021 年 1 月 1 日付けの組合員数 3，088 人に対し、2，948 人分（回収率 95%）のアンケートを集約した

3. まとめ

本取り組みを通じて、組合員の会社生活における職場環境や福利厚生全般等に対するニーズを把握することができた。特に更衣室・風呂・トイレ等については、衛生面や老朽化した設備に対する意見が多く、また会社での喫食については、食堂の利用者が少なく弁当持参やコンビニ等で購入する方が大半を占めていた。

一方で、組合が提携する施設については、ホテルや飲食店といった組合員の家族も含めた皆さんが利用できる施設の拡充を求める声も多くあった。

労働組合としては、今回の結果をもとに今後の会社との交渉や組合活動等に活かし、働きやすい職場環境の構築につなげていくとともに、組合員の福利厚生のさらなる充実化に向け取組んでいくことから、引き続きのご理解とご協力をお願いする。

第 9 回生活総点検活動の取組みについて

1. 具体的な取組み内容

（1）各支部において 6 月から 7 月の間に点検活動を実施する。

（2）点検活動の進め方については、原則として支部役員が組合員との対面により意見集約を行い、組合員から挙げられた問題・課題について精査し、支部内で解決出来る事項は職場労使委員会等で改善要望をしていただき、解決が困難な案件についてのみ調査用紙に記入し提出する。また、企業外に関する事項についても、内容を精査した上で提出をお願いする。

（3）支部で解決可能な問題・課題については、9 月以降課題解決に向けて取組みを進める。

和歌山労組第 53 期役員選挙に関する件（案）

1. 第 53 期役員選挙日程（選挙規程 第 11 条）

項　目	日　付	時　間
No.1 告示	6 月 30 日（水）	8：30
立候補受付	7 月　5 日（月）	7：00～18：00
	6 日（火）	8：00～13：00
No.2 告示	7 日（水）	8：30
運動期間	7 日（水）	12：00～20：00
	8 日（木）～13 日（火）	6：00～20：00
期日前投票日	14 日（水）	7：00～18：00
	15 日（木）	
一般投票	16 日（金）	7：00～18：00
	19 日（月）	
	20 日（火）	
	21 日（水）	7：00～　9：30
開　票	21 日（水）	10：30～15：00

2. 組合役員定数（組合規約 第 32 条）

（1）執行部役員定数

①組合長　　1 人
②副組合長　　1 人
③書記長　　1 人
④書記次長　　1 人（非専従）
⑤執行委員　　4 人

（2）会計監査定数

会計監査委員　　2 人